

コールドエアインタークーキット

取扱説明書

取付けは必ず専門業者に依頼してください。本書はご使用前に必ずお読みください。

商品名	コールドエアインタークーキット
用途	自動車部品
コードNo.	70026-AH003
メーカー・車種	ホンダ S660 DBA-JW5
エンジン型式	S07A ターボ
年式	2015年4月～
備考	

○適合車輛の年式は2018年12月現在までのものです。

2018年12月以降に登録された車輛への適合については、お買上の販売店までお問い合わせください。

取説品番 E04500-H91031-00 2018/12/20 作成 Ver.3-1.02 (禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

はじめに

- この度はHKSコールドエアインタークーキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取付けは必ず専門業者に依頼し、取付け終了後は本書に記載されている内容を守り安全にご使用ください。
- 本書は取付けを行う前に必ずお読みください。
- 本書は本製品を安全に取付けていただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を記載しています。
 - お客様又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社では一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 本製品を使用して生じた損害や、脱着工賃およびそれに付随する費用、また、自動車を使用することができないことによる損失等につきましては、一切の補償はいたしかねます。
 - 本製品はノーマル車輛を基準に製作されております。ノーマル車輛以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
 - 車輛には組付誤差等ばらつきがあります。取付、塗装前に車輛に本製品の仮合わせをしてください。
加工・塗装後の返品、クレームには一切応じません。
 - 本製品は製造の都合上、商品表面に小キズやカーボン織目の一定でない箇所等が存在する場合がありますのであらかじめご了承ください。
 - 本製品は日本国内での使用を目的に設計されたものです。海外では使用しないでください。
This product is designed for use in Japan only. It must not be used in any other country.
 - 本製品の仕様は付属品を含め、改良のため予告なく変更をすることがあります。
 - 本書は予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
 - 消耗部品や紛失部品及び本書のご注文はお買上の販売店までお問い合わせください。
部品を発注する際は、商品名・コードNo.・車輛型式・エンジン型式を注文先にお伝えください。

安全上の注意

本製品を正しくお取扱いただくために下記の注意事項を厳守してください。

本書では下記のような記号を使用し、お客様及び作業員への危険レベルを示しています。



警告

作業員又は使用者が死亡、又は重傷を負う可能性がある場合



注意

作業員又は使用者が障害を負う危険が想定される場合 (人損)

拡大物損の発生が想定される場合

(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害 [例えば、車輛破損及び焼損])

⚠ 警告

- 電気ショートによる電装部品の破損及び焼損・火災を防止するために、次のことを守ってください。
 - ・バッテリーのマイナス端子のターミナルを外してから作業を行ってください。
 - ・コネクタを外すときは、断線しないようにコネクタを持って外してください。

⚠ 注意

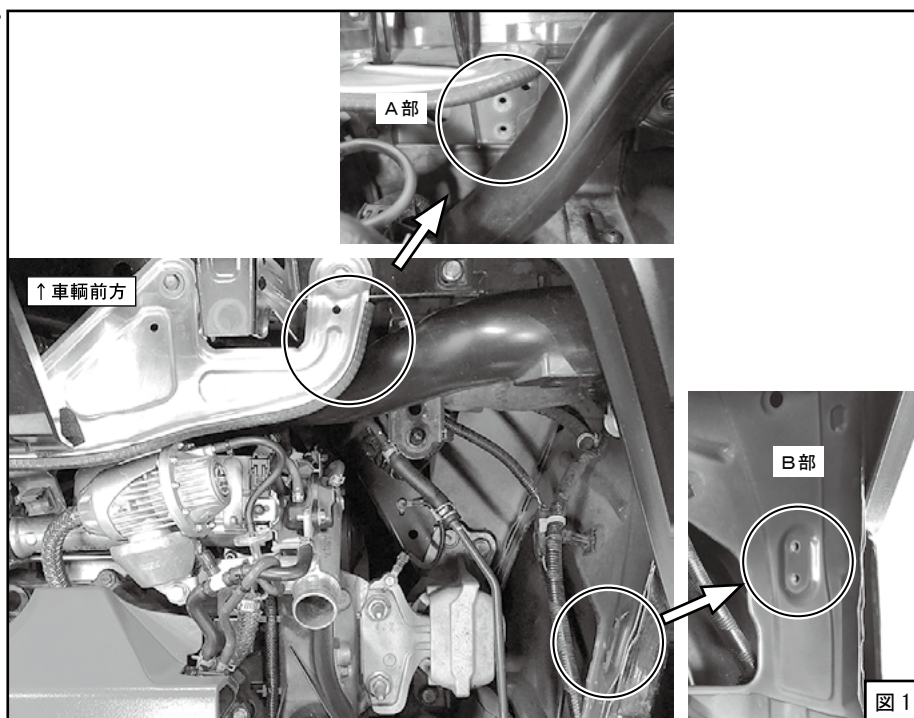
- 本製品の誤使用及び分解は絶対に行わないでください。
 - ・誤使用及び分解したことにより、最悪の場合車両が壊れる恐れがあります。
 - ・本来の性能を損なう恐れがあります。
- 作業を始める前にエンジンルーム内の温度が約40℃位(手で触れて熱くない程度)に下がっていることを確認してください。
 - ・火傷する恐れがあります。
- パイプ等に異物が入らないようにウエス等をかけておいてください。
 - ・異物がエンジンに入りエンジンが破損する恐れがあります。
- 本製品はCFRP(炭素繊維強化プラスチック)製品です。
 - ・無理な力や衝撃、高熱が加わると変形、破損、変色の恐れがあります。

- キットの構成部品をパーツリストに記載してあります。取付け前に異品、欠品の無いことを確認してください。
- ノーマルパーツの取付け取外しはメーカー発行の整備書をよく読んでから行ってください。整備書がお手元ない場合は、メーカーにてご購入ください。
- 本製品の取扱いは慎重に行ってください。落としたり、強いショックを与えないでください。取付け不良や故障の原因になります。
- ボルト、ナット類は適切な工具で確実に締付けてください。必要以上に締付けを行うと、ボルトのねじ部が破損します。
- 取付け作業のため、一時的に取外すノーマルパーツは破損又は紛失しないように保管してください。又、ノーマルパーツを取付ける際は、間違えて取付けないように取外す部品にはマーキングしてください。
- 塗装する場合
 - ・塗装作業前に車両への仮付けを行い、無理なく取付くことを確認してください。塗装後の返品、クレームには一切応じません。
 - ・本塗りに前に下地処理(脱脂・足付け・サフェーサー仕上げ等)を行ってください。
 - ・表面にピンホール等発生している場合があります。チェックし、必要であれば適宜処理をしてください。
 - ・乾燥は常温乾燥で行ってください。強制乾燥する際は上限50℃となります。
 - ・塗料その他の資材・用具については各メーカー発行の取扱説明書に従ってください。

取付け方法

1. レーシングサクシオン取外し / 取付け

- (1) バッテリーのマイナス端子(-)からケーブルターミナルを取外してください。
- (2) レーシングサクシオンのパーツをいったん車両から全て取外してください。
- (3) A部の純正ボルト2本を外してください。(図1)
- (4) ステーNo.1とステーNo.2を仮付けしてください。(図1、図4、図5)



(5) レーシングサクシジョンの取扱説明書に従い、レーシングサクシジョンを車輦に再度取付けてください。(図4)
取付けの際、以下の変更点があります。

- ・ レインカバーは使用しません。レインカバー固定に必要な汎用ステーも取付ける必要はありません。(図2)
- ・ ホース φ 35 を固定するホースバンドのクランプ向きが図5のようになるよう調整してください。(図3、図4)
- ・ サクシジョンパイプを可能な限りエンジンに近づけ、かつ車輦下方に取付けてください。

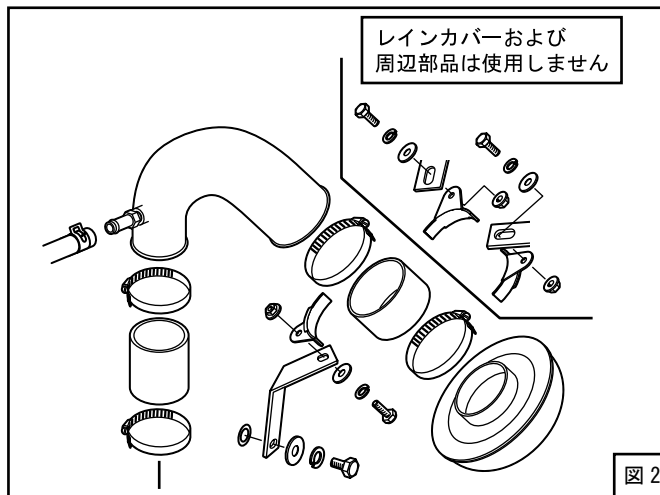


図2



図3

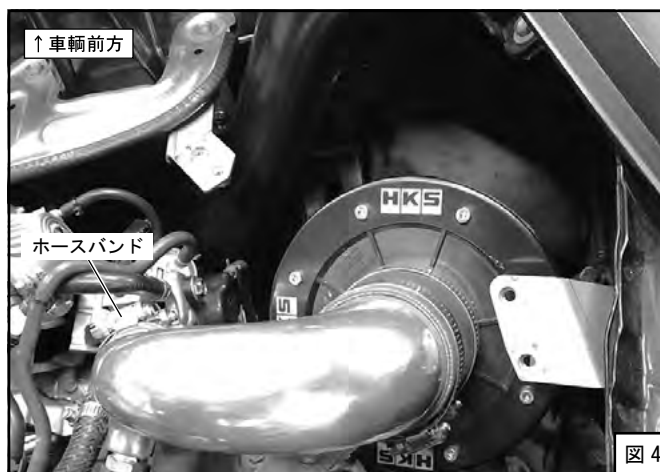
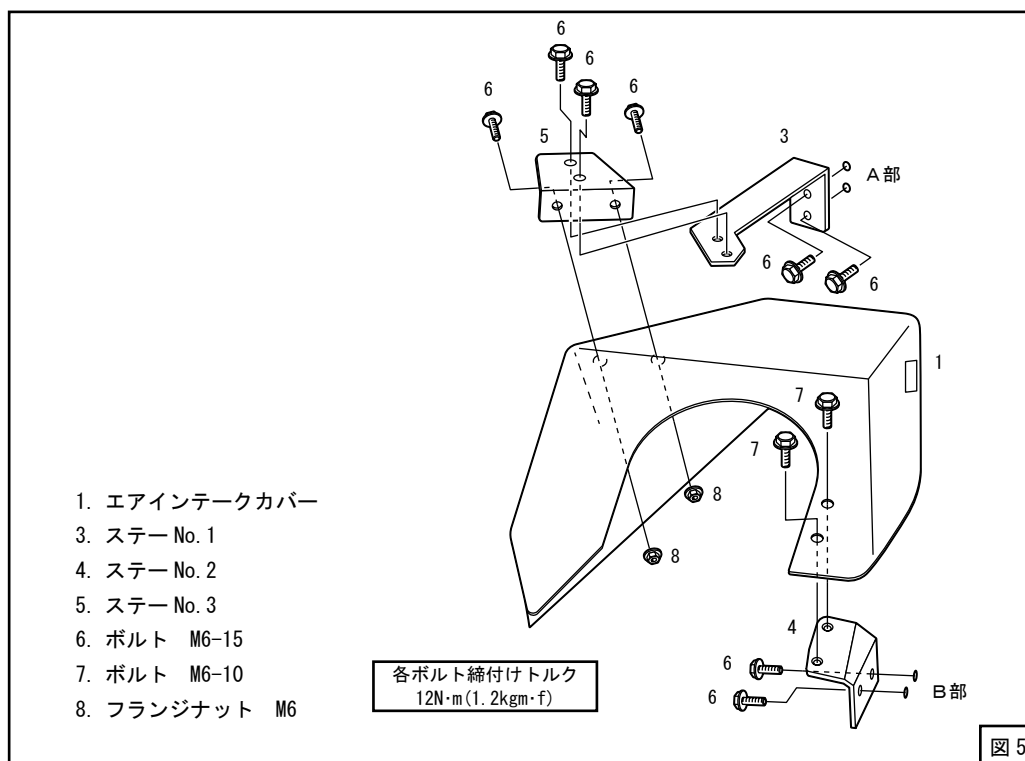


図4

2. エアインテークカバーの取付け

(1) ステーNo.3をエアインテークカバーに仮付けしてください。(図5)

(2) エアインテークカバーを車輦に仮付けしてください。(図5)



1. エアインテークカバー
3. ステー No.1
4. ステー No.2
5. ステー No.3
6. ボルト M6-15
7. ボルト M6-10
8. フランジナット M6

各ボルト締付けトルク
12N・m(1.2kgm・f)

図5

- (3) インテークカバーがボディなどと干渉しないように位置を決めてください。
レーシングサクシジョンのサクシジョンパイプと干渉する場合はサクシジョンパイプの取付け具合も調整してください。
位置が決まったら、ホースバンド・ボルトを固定してください。

アドバイス

パワーフロー本体のホースバンドを締める際は、工具の選択により締めすぎを回避できる場合があります。

(ドライバー系がおすすめです。ボックスレンチは力が入りすぎるためなるべく使用しないでください。やむを得ず使用する場合は力を加減して締めてください。)

締めすぎるとパワーフロー本体が変形または破損する場合があります。(締め付けトルク : 2.0 ~ 3.0N・m { 0.2 ~ 0.3 kg・m })

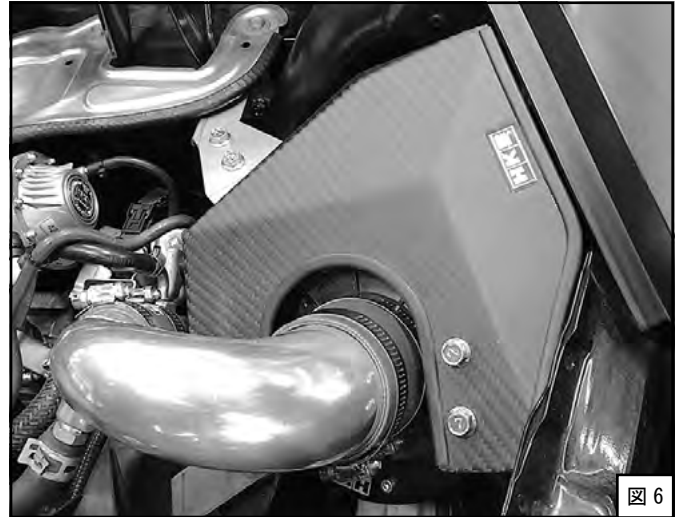


図 6

3. サイドエアインテークダクトの取付け

- (1) スクリュー1本を外し、エアインレットを取外してください。
(スクリューは再使用します)(図7)
- (2) サイドエアインテークダクトをいったん仮置きし、取付位置と両面テープが貼付く位置を確認してください。
- (3) サイドエアインテークダクトを外し、ダクト接着面の砂・ホコリ等を取り除いてください。
- (4) 付属のクリーナーキットで両面テープ貼付け位置の下処理を行ってください。

アドバイス

両面テープ貼付けには付属のクリーナーキットでの下処理が必要です。処理方法に関してはクリーナーキットの取扱説明書を参照してください。

接着不良防止のため確実に行ってください。

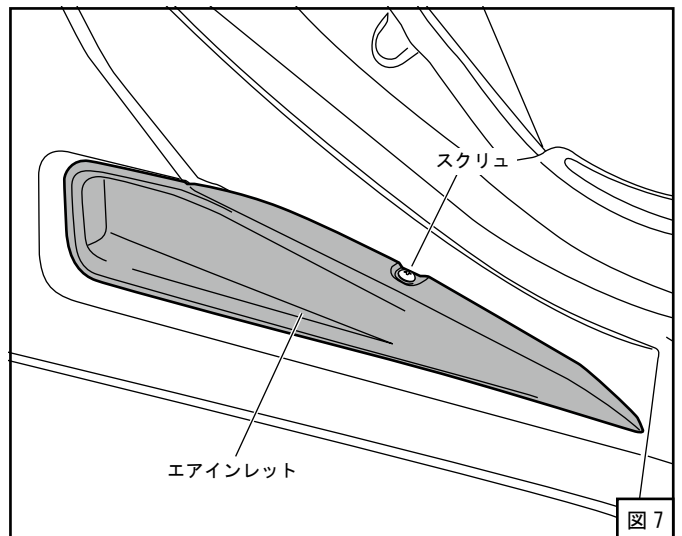


図 7

- (5) 両面テープのはくり紙をはがし、純正スクリューと両面テープでサイドエアインテークダクトを固定してください。
- (6) バッテリーのマイナス端子 (-) にケーブルターミナルを取付けてください。



図 8

取付け終了後の確認

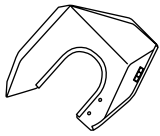
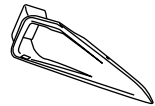
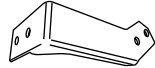







エンジン始動前の確認

確認項目	確認
パイプ・ホース等の配管が間違っていないか。	
バッテリーのマイナス端子にケーブルターミナルが確実に取付けられているか。	
ボルト・ナット類の締め忘れはないか。	
取付けた部品が他の部品と干渉していないか。	

エンジン始動後の確認

確認項目	確認
部品による干渉音はないか。	
アイドリング状態に異常はないか。	
エンジンを停止し、ボルトが緩んでいないか。 (再度取付部の締付け確認)	

パーツリスト

No.	品名	数	形状	備考
1	エアインテーク カバー	1		
2	サイド エアインテーク ダクト	1		
3	ステー No. 1	1		
4	ステー No. 2	1		
5	ステー No. 3	1		
6	ボルト	8		M6-15
7	フランジナット	2		M6-10
8	フランジナット	2		M6
9	クリーナーキット	1		
10	取扱説明書	1		本書

維持・管理

快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

- 安全な整備はドライバーの責任です。必ず実施してください。
- ユーザーマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。
- 故障等の修理はおお客様自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザーマニュアルに従って対処してください。
- 本製品を譲られる時は、必ず次のオーナーのために取扱説明書をお渡しください。
- 本製品をお車から取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。

- 自動洗車機での洗車は避けてください。
- 商品保護のためクリア塗装は施しておりますが、長時間の直射日光下での保管は本製品の劣化が早まる恐れがあります。
できるかぎり直射日光が当たらないようにしてください。
- 定期的にボルト・ナット類に緩みやガタがないかを確認してください。
- 事故・接触等で本製品が破損・変形した場合、ただちに修理するか取外してください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181

<http://www.hks-power.co.jp/>

禁無断複写・転載
Unauthorized reproduction is strictly prohibited.